



命 ひびき合い

学校だより No. 18

令和 4年 1月31日号

文責 校長 中島 哲徳

『 確かな学力の育成 たくましい身心の育成 豊かな心の育成 』

子どもたちの学校生活は

いよいよ1月も今日で終わり、明日から2月に入ります。後期後半が始まってから3週間が経ちますが、ご家庭での子どもたちの様子はいかがでしょうか。学校ではそれぞれの学級で、新型コロナウイルスの広がり防止を心がけながら、自分たちがしなければいけない課題を強く意識しながら、勉強や様々な活動に取り組み、楽しく学校生活をしてきています。

家庭での生活と比べると学校は寒く、教室の温度も半オープンの作りのため暖房の効果が上がりません。また、光熱費も、限られた予算の中でやりくりをしなければなりませんので、無制限に使うこともできません。おまけに、コロナ対策で定期的に換気をしなければならないので、教室が暖まらないという状況です。ですから昨年まで決めていた、登校途中はズボンをはいていても学校に着いたら脱ぐとか、体調の悪い人は担任に申し出てズボンをはいたままでよいとかいうきまりを見直すことにしました。

子どもたちの健康を最優先するということで、ズボンを脱ぎたくない子はそのまま着ていいし、外で遊ぶときに手が冷たい子は手袋をしていいというように、子どもたちに指導しています。このような指導に対して、甘えさせすぎではないか、子どもの頃はもっと体を鍛えなければならないのではないかと、お叱りの声があることも事実です。しかし、最優先させるべきなのは規則ではなく子どもたちの健康ですから、今後もそのスタンスで子どもたちの指導を進めて参ります。

新型コロナ 広がりが見られます

本校でも19日に児童が陽性の診断を受け、緊急の対応をお願いいたしました。テレビや新聞で連日のようにその数が報道されていますが、いっこうに収まる気配がなくいつまで続くのだろうと、不安に思う毎日です。

もちろん、そのコロナウィルスに感染しないことが重要なわけですが、現在の状況を冷静に判断すると、すでに感染経路を特定することが難しく、家庭内感染も増加していることから、誰もが感染する病気と捉えることができるのではないかと思います。昨日のニュースでは、すでに感染者が250万人を超え、実際はその4倍が感染していると考えられるため、日本全国で1000万人が感染しているだろうということです。なんと国民の10人に1人が罹っていることになります。

そう考えると、何年生が罹ったとか、どここの家の誰が罹ったとか、そんな噂話をするのは全く意味がない、無駄なことだと考える訳です。ところが、悲しいことにこの北鹿島地区でも、地域ではそのような興味本位の、噂話が広がっているという話を聞きました。誰もが罹りたくて罹ったわけではない。しかも、いつ自分がそのような立場になるかもわからない。こんな時だからこそ、思いやりの気持ちを持って、誰もが力を合わせながらこの危機を乗り越えていかなければならないと思います。

右の写真で気づくことは？

ちょっと小さくて見にくいですが、右の写真がどこを写したものかわかりでしょうか。これは旧校門の右側から撮った1年生と5年生教室がある校舎の写真です。高い柱は、テレビアンテナがついている電柱です。実はここに、大きな銀杏の木と榎(えのき)がありました。ところが、あまりに大きく枝も張りすぎたために、いろいろな意味で障害となってしまっていました。そこで市教委にお願いし、伐採をしてもらったわけです。歴史を感じる見事な木でしたが、切らざるを得なかったのはとても残念でした。



学校運営協議会を開催しました

学校だより第4号でお知らせしておりましたが、今年度より北鹿島小学校は学校運営協議会をスタートいたしました。これまで8名の委員の皆様いろいろな立場から、本校の子どもたちが健やかに成長できるよう、全面的な支援をいただいております。

第3回目の運営協議会を、1月28日の10時30分より開催いたしました。まず始めに子どもたちの学習の様子を見ていただくために、全部のクラスの授業参観をしていただきました。子どもたちが一生懸命担任の話に耳を傾け、集中して課題に取り組む姿を見て感心しておられました。

次に校長室へ移動し、授業を見ての意見交換や感想を述べてもらい、学校から夏休み以降の学校行事や外部の方々からお力添えをいただいた体験活動の紹介、新型コロナウイルスの広がりを防止するための取組、そして委員の皆様に対して学校評価のお願いと、短時間の間に盛りだくさんの内容でした。そして最後に、子どもたちがどのような給食を食べているか知っていただくために、給食の試食までお願いをしました。おいしい給食を子どもたちが食べていることや、1食あたりの値段の安さ、そして量の多さなど、いろいろなことに驚いておられました。



新たな学校内の消毒

学校がいろいろな方々から、いろいろな支援をしていただいていることを、この学校だよりでも紹介しておりますが、今回また素晴らしい支援をしていただくことが決定しました。

それは、株式会社「ダイナム」からの申し出で、日頃お世話になっている地域に恩返しをするというプロジェクトだそうです。その貢献活動の対象としてきた北鹿島小学校が選ばれ、新型コロナウイルス対策として、学校のいたるところに抗菌処理ができる特別なスプレーをしてウィルスを防ぐというものです。1度その処理をすると、その効果が10年は継続すると言われており、少なくとも3年間の効果は間違いないそうです。

学校としてはすぐにでも実施して欲しいことを伝えましたが、手続き上1ヶ月はかかることから、3月上旬の実施となりました。詳細については後日、学校だよりでお伝えします。株式会社「ダイナム」様、本当にありがたいことだと感謝しております。

2月の行事予定

- ・1日（火）全校朝会 家読週間（7日まで）ノーテレビ・ノーゲームデー（4日まで）
- ・2日（水）新入児保護者会（個別対応）
- ・3日（木）委員会活動
- ・8日（火）たてわりタイム委員会
- ・10日（木）幼保小連絡協議会
- ・17日（木）クラブ活動（3年生見学） 第4回PTA本部役員会
- ・21日（月）学童美術展立体作品の部校内審査
- ・22日（火）職員会議
- ・24日（木）委員会活動
- ・28日（月）スクールカウンセラー教育相談

※ 主な行事のみあげております。朝の行事は曜日ごとに、学級タイムや読書タイム、漢字・ことばタイムなどを実施します。